



原発事故から4年

自然エネルギーの今

～これからの私たちの生き方～

3.11から4年が経ちます。あのとき盛り上がった、自然エネルギーの活用は、現在どの程度実現されて来ているのでしょうか？信州でさまざまな自然エネルギーの活用に取り組む方々の活動や、未来に向けた若い方々の新しい動きを知る場として、パネルディスカッションとテーブルトークを行います。

3.11以降、私達のエネルギーに対する考え方・生き方が変わったか、どう変わればいいのかも考える機会になればと思います。

2015.3.7[土] 13:30 ~ 16:10
(13:00 開場・受付)

[会場] 塩尻総合文化センター 塩尻駅から徒歩7分
レザンホール東側

[主催] 信州自遊塾 自然エネルギーネットまつもと

[後援] 長野県 松本市 安曇野市 塩尻市 信濃毎日新聞社 市民タイムス

美術・絵本評論家 / 前信濃美術館館長 /
ちひろ美術館常任顧問 / 信州自遊塾塾長



コーディネーター

松本 猛

(まつもと たけし)

第1部 パネルディスカッション 65分

株式会社柳沢林業 代表取締役

パネリスト

原 薫

(はら かおる)

[信州 / 松本平]

「信州・松本平の豊かな風景をつくる」をコーポレートメッセージに、景色としての多様な風景だけでなく、豊かな生活を彩る風景づくりに貢献したい。そして今後、そのライフスタイルが美しくカッコイイものとして選ばれるように、社員自身が山や木とともに暮らすを楽しむ、そんな会社を目指しております。



さとやまエネルギー株式会社 代表

パネリスト

前田 仁

(まえだ じん)

[松本市安曇 / 奈川 /
北アルプス周辺へも進出予定]

行政や地域と連携しながら、市民主体の自然エネルギーの事業化（コミュニティパワー）を目指しております。電力では、河川を利用した小水力発電、熱エネルギーではバイオマスボイラーの導入をメインの事業としております。



NPO 法人 上田市民エネルギー

パネリスト

藤川 まゆみ

(ふじかわ まゆみ)

[上田市]

震災・原発事故後、市民こそが自然エネルギーを増やさなくちゃと、太陽光パネル「相乗りくん」プロジェクトをスタート。みんなで屋根と太陽エネルギーと売電収入をシェアする相乗りスタイルは、屋根があってもなくても全国どこからでも参加できる信州発の太陽光発電。これまでに約200kW（住宅約50軒分）を設置。参加者募集しています。



自然エネルギーネットまつもと 代表 / 会社員

パネリスト

平島 安人

(ひらしま やすひと)

[諏訪 / 松本地域
を中心に県全域]

人間の営みが気候を変えるまでになった現状を少しでも変えたいと行動する人たちが、行動しようとしている人たちのつながりを大切に、地域にあるものを活かそうと活動しています。ないものねだりでなく、あるもの探しで生き生きとした社会にしたいですね。身近にある可能性を見つけ、先人の知恵に学び、もっと自分の体を動かす、まずはそこから。



信州自遊塾とは・・・だれもが参加できる、3.11以降の生き方を学び考える場です

信州を愛する人々の中には、それぞれの分野ですばらしい活動を行い、ものを考え、作り出している人々がたくさんいます。「信州自遊塾」はこうした人々のネットワークを作り、講座・エクスカーション（小旅行講座）などで新しい時代の人間の幸せを、真面目に楽しく、考え、学ぶ場です。

●活動は、ホームページでお知らせしています。ぜひチェックを！「信州自遊塾」で検索・・・

～これからの人間の生き方を考えよう～

信州自遊塾

<http://www.jiyujuku.org/>

第2部 テーブルトーク 75分 11の展示テーブルに分かれ、より実践的な内容を説明・質疑応答します。

テーマ・リーダー【活動拠点】

非電化で考える
豊かな暮らし

非電化工房松本支部 代表
赤羽 秀弘 [松本市]

本当に豊かでしあわせな暮らしを多くの方と分かち合いたいという思いで、自然エネルギー利用や写真を通じて自分自身を見つめる講座などを催しています。エネルギーとお金の使い方や生み出し方の観点から、これまでのマインドセット（思考の枠組みや思い込みなど）を打ち破っていきます。



ママエネ
～暮らしの中でできること～

地域ネットワーク「あぐる」メンバー
中野 あや [安曇野・松本市]

エコ・ナプキン（洗って繰り返し使える、月経用布ナプキン）のワークショップを10数年細々と続けています。3.11以降、仲間達と「あぐる」を立ち上げました。ウッドガストープ作りもその活動の一つです。身近な素材で誰にでもできる！松ぼっくりや杉っ葉を見る目が変わる！その楽しさをお伝えしていきたいと思っています。



主に溪流保護ネットワーク・砂防ダムを考える、水と緑の会
手作り
太陽光利用
田口 康夫 [松本周辺、全国にネットワーク網]

太陽熱エネルギー利用を手作りにて取り入れている。化石エネルギーが市場経済の中で投機目的で売買されることで、普通の市民が翻弄されている社会に疑問を感じている。エネルギーのつくり方というよりはエネルギーを使わなくてもなるべく快適な生活ができるような環境づくり（街づくり）を目指したい。もちろん原発は廃止すべきでもある。



薪つくりを
共同事業体の組織で調達
廣山 正義 [松本市四賀]

薪ストーブの会 代表

2003年に「薪ストーブの会」設立、薪材の共同調達、自然エネルギー活用、CO2削減、環境整備に寄与する組織的な活動を継続中。「NPO法人森倶楽部21」監事、長野県自然保護レンジャー、美ヶ原パークボランティア、自然エネルギーネットまつもとなどで活動中。



自分で作るエネルギー
風力・水力…etc
NPO法人信州松本アルプスの風 代表理事
月岡 通孝 [中南信]

自然エネルギー利用の普及啓発活動を行っており、主に市民によるナノ水力発電の技術支援、水利権の緩和に力を注いでまいりました。昨今は稼働率の高い風力羽根の開発を行っております。自然エネルギー全般も含めて皆様と共に勉強したいと考えております。



気象予報士 / 長野県地球温暖化防止活動推進員 / 松本市環境審議会委員

お金をかけずに
手作り省エネ
宮澤 信 [長野県中信]

会社員として工場の省エネや環境管理に取組む傍ら、地域で環境講座を主宰し、地球環境問題、気候変動問題等、大きな視点の啓蒙活動と同時に、身近な手作りの省エネ活動を実践し、その普及活動を進めています。エネットまつもとでも環境問題や自然エネルギー学習会を担当。



だれでも作れる
物置太陽光発電
ソーラー王国研究所 研究員
手塚 翼 [塩尻市]

本主に太陽エネルギー（太陽熱と太陽光）の利用に取り組んでいます。松本平は日照時間が全国でも大変多く、太陽エネルギーの利用に最適のところです。私も家では太陽熱温水器を利用したり、太陽光発電は第1から第5発電所まであります。



オリジナルストーブ
～森林エネルギー活用～
山田 義明 [朝日村]

県産からまつ材をつかった注文家具の制作を生業とするかたわら、3年前から、ペール缶（20Lオイル缶）を使ったオリジナルロケットストーブ、ウッドガストープの設計、制作、ワークショップをおこない、個人レベルでの森林資源のエネルギー活用、なども提案している。



生き方は山が教えてくれました
～山基準のライフスタイル～

原 薫

信頼と自治に基づき
小さな社会の幕明け

前田 仁

市民発電は
コミュニティーづくり

藤川 まゆみ

<プロフィールは表面に記載しています>

定員350名〈塩尻文化センター1F 講堂〉

参加費：信州自遊塾及び 自然エネルギーネットまつもとと会員は無料

一般500円〈高校生以下無料〉

※当日、年会費1,000円（一口）で「信州自遊塾」へ会員登録できます。

事前お申し込みは、信州自遊塾ホームページ「講座申込みフォーム」または、FAX 0263-77-5437

に氏名・会員かどうかと、一般の方はご住所・お電話番号・性別をご記入ください。

お電話でのお申し込み・お問合せは、090-5808-0768（峯岸）までお願いします。



塩尻総合文化センター
塩尻市大門七番町 4-3
0263-52-0280（代表）

未来の子どもたちから
「借りている地球や地域」を、良いカタチで返すために

持続可能な社会やエネルギーを学び、考え、実践したい松本地域の有志が集い、自然豊かなこの地らしい、

自然エネルギーの地産地消を目指して「自然エネルギーネットまつもと」（略称：エネットまつもと）をつくりました。

●活動は、ホームページでお知らせしています。ぜひチェックを！「自然エネルギーネットまつもと」で検索……………

地域にあるものを活かすくらし

自然エネルギーネットまつもと

……………<http://www.enet-matsumoto.net/>